

道路大型構造物長寿命化修繕計画

平成30年3月



宮崎県 県土整備部 道路保全課

1. はじめに

本県では、国が策定した「インフラ長寿命化基本計画（H25.11）」に基づき、施設ごとの長寿命化修繕計画策定が義務付けられており、本県が管理する橋梁とトンネル、舗装については、平成26年度までに策定し、効果的な維持管理を行っているところである。

道路の大型構造物（シェッド、大型カルバート、横断歩道橋、門型標識等）についても、過年度に実施した補修工事や点検結果に基づき、長寿命化修繕計画を策定し、必要予算の平準化など計画的な維持管理を推進するものである。

2. 長寿命化修繕計画の目的

確実に「安全」なレベルを確保するとともに、対症療法的な対応から計画的な予防保全型への転換を図り、予算の平準化と施設の長寿命化を目指す。

3. 対象施設

本県が管理する道路構造物のうち、下記の施設を対象とする。

・シェッド（ロックシェッド、ロックキーパー）	【16施設】
・大型カルバート	【19施設】
・横断歩道橋	【20施設】
・門型標識等	【38施設】
合 計	【93施設】



シェッド



大型カルバート



横断歩道橋



門型標識

4. 対象期間

平成30年度から平成39年度（10年間）とする。

5. 管理水準の設定

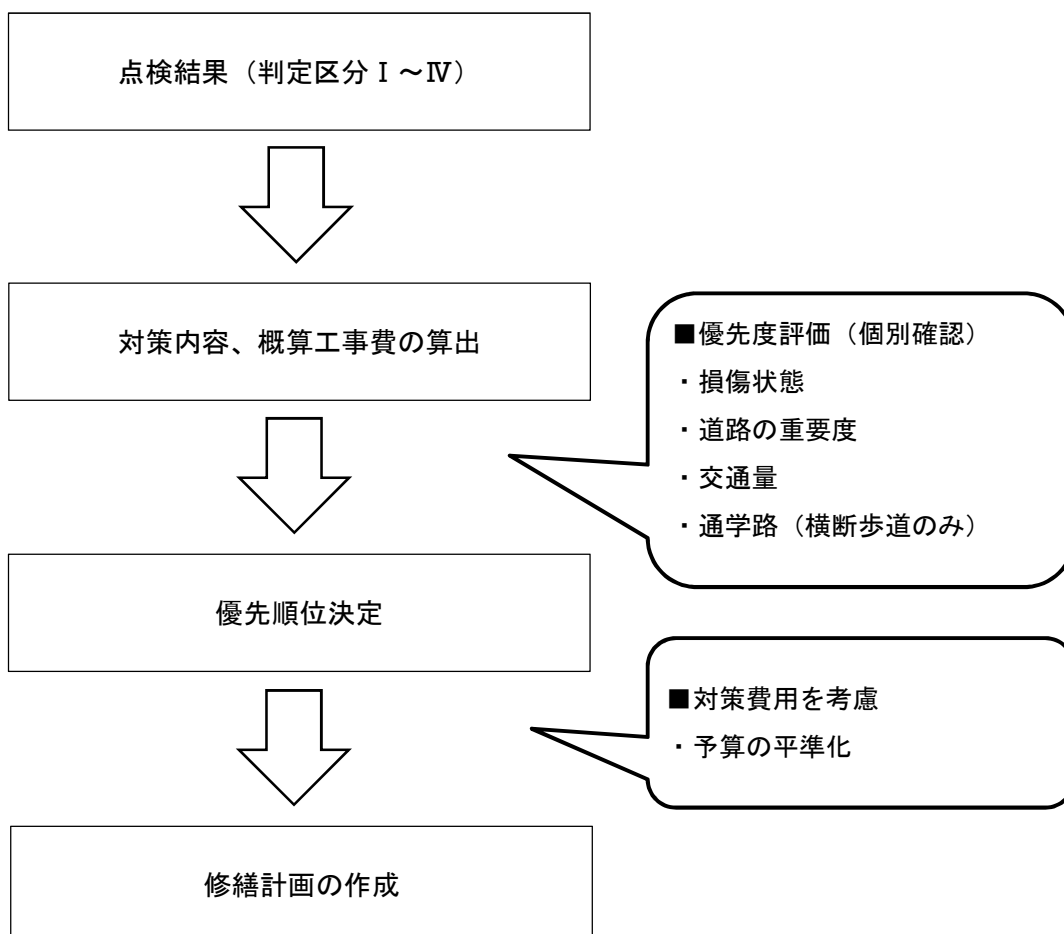
補修工事の必要性を判断するための管理水準（損傷度レベル）は、対象施設共通でⅢ判定（早期措置）・Ⅳ判定（緊急措置）とする。

判定区分（各定期点検要領より）

区分		状態
Ⅰ	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態


6. 計画立案のフロー

10年間を対象にした修繕計画は、各施設の点検結果を用いて以下の流れで策定する。



7. 各施設の状態

施設名称	損傷度				施設数
	I 健全	II 予防保全段階	III 早期措置段階	IV 緊急措置段階	
シェッド	1	15	0	0	16
大型カルバート	1	17	1	0	19
横断歩道橋	0	2	18	0	20
門型標識等	29	9	0	0	38
合計	31	43	19	0	93

 : 補修対象

8. 優先度評価

優先度評価は、施設の損傷度と道路の重要度で評価する。

道路の重要度については、下記の項目で点数化し機械的な評価とするが、対策時期の最終的な決定は、事業量の偏りなども考慮するものとする。

なお、道路の重要度の重み付けについては、道路政策におけるネットワーク性に最も関わる「緊急輸送道路指定の有無」を最重視した配点とする。

また、交通量については、道路構造令の道路区分決定で使用する交通量で分け、配点する方式とする。

なお、横断歩道橋について、撤去の検討をしている施設は「-10点」とし、優先度を低くする。

	5	4	3	2	1	0
緊急輸送道路	一次指定	二次指定				
交通量 (台/日)			10,000 台以上	4,000 台以上 10,000 台未満	500 台以上 4,000 台未満	500 台未満
★通学路			○			×

★通学路は横断歩道の評価のみで使用

9. 箇所表の作成

構造物の種類毎に、「施設の状態」、「点検の時期」、「対策内容と実施時期」、「対策費用」などを記した箇所表を作成する。

10. 対策費用算出

対策費用については、直近の点検結果を参考に、対策内容（損傷の種類や程度）に応じた標準的な工法で算出する。足場や交通規制を伴う補修には、想定される仮設・安全費を考慮する。

【シェッド】

漏水補修については、耐用性や施工性に優れた防水工法で算出する。

【大型カルバート】

標準的なRC構造の補修工法を実施したうえで、長寿命化を目的として含浸材塗布する工法で算出する。

【横断歩道橋】

塗装塗替については、現塗膜内に有害物質の含有を想定し、初期補修は重防食塗装による塗装塗替（Rc-Ⅱ）とし、2回目以降の補修は一般塗装による塗装塗替（Rc-Ⅲ）とする。

なお、撤去を検討しているものについては、撤去費用を計上する。

【門型標識等】

塗装塗替で算出する。

ボルトの緩みや脱落、腐食等については、定期点検時に対応する。

11. 横断歩道橋について（必要性の確認）

横断歩道橋は、道路横断者の安全を確保する施設として今日までその役割を果たしている。一方で、横断歩道橋を取り巻く環境は、少子高齢化の進行や施設の老朽化による維持管理費の増加など、社会情勢の変化とともに大きく変わってきている。

そこで、本計画における初回点検（H30）の結果を基に、利用状況や地元の意向を調査し、「必要性の確認」を全施設実施したうえで、平成33年度に計画の更新（箇所表の更新）を行うものとする。

「必要性の確認」として検討する事項（例）

- 通学路指定状況
- 横断歩道橋の利用状況
- 自動車交通量
- 代替施設の有無
- 施設の劣化状況
- 地元の意向
- 交通管理者の意見 など

12. 計画の更新

横断歩道橋以外の施設については、5年毎に実施する定期点検の結果により、計画の更新（箇所表の更新）を行うものとする。

参 考 資 料

道路大型構造物長寿命化修繕計画

施設一覧表

道路大型構造物長寿命化修繕計画 施設一覧表

構造物名: シェッド

番号	施設名	路線名	管理者名	施設状態
1	舳ロックキーパー	国道448号	串間土木事務所	Ⅱ
2	第一ロックシェッド	(一)田代八重綾線	高岡土木事務所	Ⅱ
3	冷水洞門ロックシェッド	(一)田代八重綾線	高岡土木事務所	Ⅱ
4	第二ロックシェッド	(一)田代八重綾線	高岡土木事務所	Ⅱ
5	小春ロックシェッド	国道219号	西都土木事務所	Ⅱ
6	越野尾ロックシェッド	国道219号	西都土木事務所	Ⅱ
7	佐礼ロックシェッド	国道265号	日向土木事務所	Ⅱ
8	田下後山ロックシェッド	(一)岩戸延岡線	延岡土木事務所	Ⅰ
9	綱の瀬ロックシェッド	(一)上祝子綱の瀬線	延岡土木事務所	Ⅱ
10	滝下ロックシェッド	(一)北方高千穂線	延岡土木事務所	Ⅱ
11	笠戸ロックシェッド	(一)北方高千穂線	西臼杵支庁	Ⅱ
12	下顔ロックシェッド	(一)北方高千穂線	西臼杵支庁	Ⅱ
13	下尾村ロックシェッド①	(一)北方高千穂線	西臼杵支庁	Ⅱ
14	下尾村ロックシェッド②	(一)北方高千穂線	西臼杵支庁	Ⅱ
15	崎の原ロックシェッド①	(一)北方高千穂線	西臼杵支庁	Ⅱ
16	崎の原ロックシェッド②	(一)北方高千穂線	西臼杵支庁	Ⅱ

道路大型構造物長寿命化修繕計画 施設一覧表

構造物名:大型カルバート

番号	施設名	路線名	管理者名	施設状態
1	堤ボックスカルバート	国道219号	宮崎土木事務所	Ⅱ
2	七騎迫ボックスカルバート	国道219号	宮崎土木事務所	Ⅱ
3	岩見堂1号ボックスカルバート	国道219号	宮崎土木事務所	Ⅱ
4	岩見堂2号ボックスカルバート	国道219号	宮崎土木事務所	Ⅱ
5	妙見池ボックスカルバート	(主)宮崎西環状線	宮崎土木事務所	Ⅱ
6	北川内ボックスカルバート	(主)宮崎西環状線	宮崎土木事務所	Ⅱ
7	柏田ボックスカルバート	(主)宮崎西環状線	宮崎土木事務所	Ⅱ
8	船引アーチカルバート	(一)清武インター線	宮崎土木事務所	Ⅲ
9	加納ボックスカルバート	国道269号	宮崎土木事務所	Ⅱ
10	梅谷3号ボックスカルバート	国道269号	宮崎土木事務所	Ⅱ
11	梅谷4号ボックスカルバート	国道269号	宮崎土木事務所	Ⅱ
12	梅谷6号ボックスカルバート	国道269号	宮崎土木事務所	Ⅱ
13	黒生野ボックスカルバート①	国道219号	西都土木事務所	Ⅱ
14	黒生野ボックスカルバート②	国道219号	西都土木事務所	Ⅱ
15	黒生野ボックスカルバート③	国道219号	西都土木事務所	Ⅱ
16	日向BPJRボックスカルバート	国道327号	日向土木事務所	Ⅱ
17	小松崎JRボックスカルバート	(一)土々呂日向線	日向土木事務所	Ⅱ
18	カルバート三田井	国道218号	西臼杵支庁	Ⅱ
19	カルバート河内	国道325号	西臼杵支庁	Ⅰ

道路大型構造物長寿命化修繕計画 施設一覧表

構造物名:横断歩道橋

番号	施設名	路線名	管理者名	施設状態
1	佐土原小前歩道橋	国道219号	宮崎土木事務所	Ⅲ
2	寺町1号横断歩道橋	国道269号	宮崎土木事務所	Ⅲ
3	寺町2号横断歩道橋	国道269号	宮崎土木事務所	Ⅲ
4	佐土原横断歩道橋	(主)宮崎インター佐土原線	宮崎土木事務所	Ⅲ
5	梅野横断歩道橋	(主)宮崎インター佐土原線	宮崎土木事務所	Ⅲ
6	東大淀横断歩道橋	(一)中村木崎線	宮崎土木事務所	Ⅲ
7	恒久横断歩道橋	(一)中村木崎線	宮崎土木事務所	Ⅲ
8	本郷南方歩道橋	(一)中村木崎線	宮崎土木事務所	Ⅲ
9	子供の国歩道橋	(一)内海加江田線	宮崎土木事務所	Ⅲ
10	子供の国南門歩道橋	(一)内海加江田線	宮崎土木事務所	Ⅲ
11	青島歩道橋	(一)内海加江田線	宮崎土木事務所	Ⅲ
12	沖水1号歩道橋	国道221号	都城土木事務所	Ⅱ
13	なかよし歩道橋	(主)宮崎須木線	高岡土木事務所	Ⅱ
14	桜川歩道橋	(主)高鍋高岡線	西都土木事務所	Ⅲ
15	西ノ山歩道橋	(一)土々呂日向線	日向土木事務所	Ⅲ
16	構口横断歩道橋	(主)稲葉崎平原線	延岡土木事務所	Ⅲ
17	土々呂歩道橋	(主)北方土々呂線	延岡土木事務所	Ⅲ
18	押方橋の歩道橋	国道218号	西臼杵支庁	Ⅲ
19	松山横断歩道橋	(一)宮崎港宮崎停車場線	宮崎土木事務所	Ⅲ
20	岩崎町横断歩道橋	国道222号	日南土木事務所	Ⅲ

道路大型構造物長寿命化修繕計画 施設一覧表

構造物名:門型標識等

番号	施設名	路線名	管理者名	施設状態
1	門型式1	(主)宮崎西環状線	宮崎土木事務所	I
2	門型式2	(主)宮崎西環状線	宮崎土木事務所	I
3	門型式3	(主)宮崎西環状線	宮崎土木事務所	I
4	門型式4	(主)宮崎西環状線	宮崎土木事務所	II
5	門型式5	(主)宮崎西環状線	宮崎土木事務所	I
6	門型式6	(主)宮崎インター佐土原線	宮崎土木事務所	I
7	門型式7	(主)宮崎インター佐土原線	宮崎土木事務所	I
8	門型式8	(主)宮崎インター佐土原線	宮崎土木事務所	I
9	門型式9	(主)宮崎インター佐土原線	宮崎土木事務所	I
10	門型式10	(主)宮崎インター佐土原線	宮崎土木事務所	I
11	門型式11	(主)宮崎インター佐土原線	宮崎土木事務所	I
12	門型式12	(主)宮崎島之内線	宮崎土木事務所	I
13	門型式13	(主)宮崎島之内線	宮崎土木事務所	I
14	門型式14	(主)宮崎島之内線	宮崎土木事務所	I
15	門型式15	(主)宮崎島之内線	宮崎土木事務所	I
16	門型式16	(主)宮崎島之内線	宮崎土木事務所	I
17	門型式17	(主)宮崎島之内線	宮崎土木事務所	I
18	門型式18	(主)宮崎停車場線	宮崎土木事務所	II
19	門型式19	(主)宮崎停車場線	宮崎土木事務所	I
20	門型式20	(一)宮崎港宮崎停車場線	宮崎土木事務所	I
21	門型式21	(一)下北方古墳線	宮崎土木事務所	I
22	門型式22	国道221号	小林土木事務所	I
23	門型式23	国道222号	小林土木事務所	I
24	門型式24	国道223号	小林土木事務所	I
25	門型式25	国道224号	小林土木事務所	I
26	門型式26	国道225号	小林土木事務所	I
27	門型式27	国道219号	西都土木事務所	II
28	門型式28	(主)荒武新富線	西都土木事務所	II
29	門型式29	国道327号	日向土木事務所	II
30	門型式30	国道327号BP	日向土木事務所	II
31	門型式31	国道327号	日向土木事務所	I
32	門型式32	国道328号	日向土木事務所	I
33	門型式33	国道388号	日向土木事務所	I
34	門型式34	国道218号	西臼杵支庁	II
35	門型式35	(主)日之影宇目線	西臼杵支庁	II
36	門型式36	国道218号	西臼杵支庁	I
37	門型式37	国道218号	西臼杵支庁	I
38	門型式38	国道218号	西臼杵支庁	II